

み と ひと

武蔵野市副市長
恩田秀樹さん

チョウを通して知った自然の奥深さ

武蔵野市副市長の恩田秀樹さんが育ったのは武蔵野市境南町。幼い頃に2歳上のいとこの影響で昆虫やザリガニ、ドジョウなどを採ることを覚えたそうです。

「虫を採るのはもっぱら自宅近くのICUや小金井公園でした」そしてお父様が作ってくれた木の飼育箱でカブトムシやクワガタを飼っていたといいます。小学校4年生のときにチョウに詳しい同級生と友達になってからは、チョウの魅力にのめりこんでいきます。高校では山岳部に入り、南アルプスの北岳のあたりで『クモマベニヒカゲ』、北アルプスでは『タカネヒカゲ』『コヒオドシ』など、平地では見ることのできないチョウを次々に目撃し、チョウと登山の楽しさを知りました。大学時代、そして武蔵野市役所に就職してからも、フィリピンのネグロス島や台湾、インドネシア、オーストラリアなど海外に足を延ばして珍しいチョウを採集したそうです。

そんな恩田さんが近年気になっているのは、チョウの分布域の急激な変化です。

「最近では武蔵野市でも見かけるようになった『アカボシゴマダラ』『ツマグロヒョウモン』『ナガサキアゲハ』などはばくが学生の頃には沖縄あたりまで行かないと見られなかったものです」その一方で在来種が絶滅の危機に瀕しているという報告も多いとか。



「武蔵野市には大自然があるわけではないですが、自分をはぐくんだみどりや土のある空間を大切にしていきたいですね。この豊かな環境を継続していく次世代の人材を育てるのが自分の使命と思っています」

プロフィール

昭和57年武蔵野市役所入庁、都市整備部参事、都市整備部長を経て、平成29年12月から副市長。世界の各地で採集した自慢の標本とともに。

むさしの 緑・環境の情報誌
みちまちみどり Vol.40
2023年11月第1刷発行
発行 / 武蔵野市
制作 / 一般社団法人グリーンボード
商用・非商用を問わず、無断転載、複写、転用を禁じます。

むさしの 緑・環境の情報誌

み ま み ど ち ち り

Vol. **40**
2023 autumn



特集

武蔵野の秋を満喫する！

地域の魅力を見つけに

吉祥寺地域の秋をのんびり歩く

賑わいのある商業地域、
寺社、公園、閑静な住宅地、
のどかな農地、自然豊かな学校などが
コンパクトにまとまった地域です。
すべて歩くのが大変なら
駅からムーバスに乗り、
途中から歩くだけでも
秋を満喫できます。

地域のコミュニティセンター

開館時には休憩、水分の補給、
トイレの使用ができます。

- ① 吉祥寺北コミュニティセンター
- ② 吉祥寺東コミュニティセンター
- ③ 本宿コミュニティセンター
- ④ 吉祥寺西コミュニティセンター
- ⑤ 御殿山コミュニティセンター
- ⑥ 本町コミュニティセンター
- ⑦ 吉祥寺南町コミュニティセンター

地図中の①は
コミュニティセンターを示しています。

お散歩スポット案内

- | | |
|-----------|-------------|
| ① 北町子ども広場 | ⑥ 吉祥寺北緑地 |
| ② 東町公園 | ⑦ お茶の水橋 |
| ③ 武蔵野八幡宮 | ⑧ 成蹊学園ケヤキ並木 |
| ④ 御殿山橋歩道橋 | ⑨ 吉祥寺東緑地 |
| ⑤ 山本有三記念館 | ⑩ 松籟公園 |

※P3 のオスメのスポットに出てくる場所です。

私の好きな

吉祥寺 秋散歩 オススメスポット

吉祥寺をよく散歩する7名にインタビュー

K.K さん (吉祥寺本町在住)

吉祥寺の四軒寺と⑧武蔵野八幡宮はみどりが多く秋に必ず通りたい場所です。日々の生活で慌ただしい中でも信号待ちのほんの少しの時間、八幡宮の堂々とした銀杏をみて癒されます。吉祥寺の駅近くでみどりが多い貴重な場所です。



R.S さん (吉祥寺東町在住)

あちこちの公園でよく遊びました。メタセコイヤの紅葉が美しいJRの社宅に囲まれた①北町子ども広場の秋は特に懐かしいです。コンクリートの大きな滑り台は今でも子どもたちに人気です。②東町公園のセンダンの木の実が可愛く印象的です。辛夷は花からは想像できないグロテスクな形の実のさやが裂けて、赤い実が糸を引くのを知ったときは驚きました。

S.T さん (御殿山在住)

秋は吉祥寺通り通りの⑨御殿山橋歩道橋の上から落ち葉を楽しむ人を見るのが好きです。その後、万助橋から玉川上水に沿って西へ。道沿いにある⑩山本有三記念館の庭はとても心地いい空間です。上水の土手には運がよければツリバナ、センニンソウ、テイカカズラなどのいろいろな植物の種が見られ、楽しさが広がります。

H.M さん (吉祥寺南町在住)

吉祥寺に暮らすようになり早朝の井の頭公園の散歩が日課です。秋が深まる頃の⑦お茶の水橋からの池の眺めがイチオシです。寒さが増すと日によっては池に朝霧がかかり、キンクロハジロなど鴨の仲間が見え隠れし、墨絵のよう。湿り気のある風は枯れた草木の匂いを漂わせます。

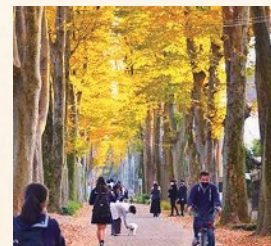


C.O さん (吉祥寺北町在住)

ヨーロッパでの生活が長かった音楽家の叔父は散歩が好きでした。秋の⑥吉祥寺北緑地の大きな桜の木や立ち枯れた紫陽花も趣があります。叔父は落ち葉を踏みしめ、カサコソする音を楽しんでいました。隣の保育園の子どもの声にも嬉しそうにしていました。ヨーロッパの風景を思い出していたようです。いまでは散歩の叔父の姿が懐かしいです。

A.Y さん (成蹊学園卒業生)

吉祥寺の秋の思い出は⑧成蹊学園ケヤキ並木です。成蹊中高に通っていた私にとって、ケヤキの並木全体が黄色の光につつまれ、道が舞台のようになる数日の景色は、通学を楽しくしてくれる大切な時間と空間でした。校舎から弦楽器の音もかすかに聞こえることも懐かしく、卒業した今も、この季節になると思い出します。



H.S さん (吉祥寺東町在住)

古くからこの町に住んでいます。徒歩や自転車であちこち回っています。南町や東町の歴史を感じる住宅の、手入れの良い庭木を見ると懐かしく、豊かな気持ちになります。秋には邸宅の庭のような雰囲気のある①吉祥寺東緑地に行って休むのが気に入っています。近くの⑩松籟公園も紅葉がきれいです。

畳半畳分のスペースから！

蝶の来る庭を作ませんか？

蝶がやってくる庭“バタフライガーデン”を作ってみませんか。
スペースは狭くても大丈夫。ベランダの鉢植えや半畳ほどの小さな花壇から楽しめます。

蝶が集まる「蜜源」とは

多くの蝶が花に集まる理由は、もちろん花の蜜を吸うためです。

道端のタンポポやスマレ、ハルジオン、カタバミ、カラスノエンドウなどにもよく集まってきます。園芸店で購入し今から植える植物なら、パンジー、マーガレット、アリッサム、ハボタン、ストック、フユシラズ、ノースポールなどがおすすめです。



ナガサキアゲハ

どんな植物がいい？

蝶と蜜源との関係はあまり厳密ではありませんが、花の匂い、色、大きさや形状で蝶の好みが分かれるようです。蝶は色鮮やかな花に集まりますが、種類によっては紫外線も関係し、好みの花を認識しているようです。また蝶が飛べる高さによっても違います。いろいろな種類の蝶を集めたいときは大小の花、多彩な色、草丈の高低などを組み合わせるといいでしょう。

さらにオオムラサキのように、花ではなくクヌギやコナラなどの樹液に集まる蝶もいます。

卵を産むための「食草」

蝶が卵を産み、幼虫が食べて育つ植物を「食草」といいます。食草(ここでは「食樹」も含んで説明します)は蝶の種類によって決まっています。例えばアゲハはユズ、ナツミカン、サンショウなどが食草になっています。

蜜源だけでなく、食草も合わせて植えれば、より蝶が集まりやすくなります。ただし幼虫は食草を食べてしまうので観賞用や収穫用の植物には注意が必要です。しかし、自然の生態系を守るためにはこの食草を増やすことが重要なポイントになります。



ツマグロヒョウモン

小さなバタフライガーデンにおすすめの花木 (種まきも含む)

蜜源

ルドベキア



アグロステンマ



バーデンベルギア



マリーゴールド



アペリア、ユキヤナギ、マツムシソウ、セイヨウニンジンボク、ダリア、フジバカマ、シモツケ、アザミの仲間、タンポポの仲間、セージの仲間、キクの仲間など

食草・食樹

ビオラ



ホトトギス



ユズ



ハボタン



ビオラ、スマレ、パセリ、クローバー、アシタバ、ハボタン、ナノハナ、サンショウ、ホトトギスの仲間、ユズやミカンの仲間、セリの仲間 ※花が蜜源となることもあります。

ちょうちょの来る庭を作ってみたよ！



蝶が大好きな小学2年生
渡部 怜一くん

小さいころから蝶が大好きで、今までに何度も蝶の幼虫から羽化までを観察してきた。通学途中にある市役所水道部の花壇「しずくの庭」の活動に家族とともに参加し、花の植え込みや水やりなどを行っている。

植え込んだ植物

苗 ダリア、ストック、ビオラ、アリッサム、パセリ、ユリ、ホトトギス、ノースポール、セージ、コスモス、スマレ、ガイラルディア、オキザリス、マツムシソウ、サンショウ、セイヨウニンジンボク、バジル、フジバカマ、ハーデンベルギア、フェンネル、ハボタンなど

種 アザミ、クローバー、レンゲ、スマレ、オルレア、マリーゴールドなど

ぼくはちょうちょが大好きです。今はスマレの葉っぱにいたツマグロヒョウモンと、公園でみつけたキアゲハのよう虫を育てています。

学校に行くと中にある「しずくの庭」で、時々花だんのお手伝いもしています。今年はちょうちょが好きな草花を植えました。色とりどりのお花のまわりにきれいなちょうちょが来たらもっと楽しくなると思います。

ルリシジミやナミアゲハやキアゲハや、いろんなちょうちょにたくさん遊びに来てほしいです。

怜一くんのツマグロヒョウモンの幼虫とサナギのスケッチ
無事に羽化し、空に放したそう。



幼虫

サナギ

花壇に蝶が早速来訪！
怜一くんママ撮影



むさしの インフォメーション

武蔵野市役所 環境部各課からのお知らせ

環境政策課：計画係 ☎0422-60-1841

再エネ切替のチャンス！ 家庭向け再エネ電気切替協力を支給します

ご存じでしたか？ 電気の契約を切り替えれば、風力発電や太陽光発電など、環境に配慮した再エネ(再生可能エネルギー)100%の電気を家庭でもご利用いただけます。市では、4月以降にご自宅の電気契約を再エネ100%の電気に切り替えた方に対し、2万円の協力を支給しています。どのような電気に切り替えればいいのか、市ホームページでは連携事業者も紹介しています。ぜひこの機会に、ご自宅の電気を再エネに切り替えて、環境に配慮した電気で暮らしてみませんか？



武蔵野市公式HP
家庭向け再エネ電気切り換え
協力金について



ごみ総合対策課 ☎0422-60-1802

食べ物の「もったいない」を減らしましょう！

「食品ロス」という言葉を知っていますか。まだ食べられるのに捨てられてしまう食品のことを指します。令和3年度の推計によれば、日本国内における食品ロスの量は約523万トン、これは国民1人1日当たりの量にすると茶碗約1杯分のご飯の量(約114g)に相当すると言われています。買いすぎに注意する、食品の期限管理を行う、無駄なく調理する、食べ残しをしないなど、各家庭でできることを実践して、食べ物の「もったいない」を減らしていきましょう。



武蔵野市公式HP
雨水タンクの助成金制度について



下水道課 ☎0422-60-1867

庭木や草花を雨水で育てませんか？

屋根に降った雨水をタンクにためて庭木や草花への水やりに使いませんか？ 災害断水時にトイレを流す水等に使うこともできます。市内のご家庭や事業所での「雨水タンク」設置は、雨水の下水道への流出を抑制して低地での浸水を軽減できるため、助成金制度を設けています(費用の3/4、上限あり)。

武蔵野市緑のまち推進課からのお知らせ

緑のまち推進課：公園係 ☎0422-60-1864

西久保児童公園(西久保三丁目)の ゾウさん滑り台を改修しています

西久保児童公園には多世代に渡り地域の皆様に親しまれてきたコンクリート遊具(ゾウさん滑り台)がありました。この遊具は、補修等の延命処置をしながら50年以上も地域の子もたちに遊んでいただきましたが、令和3年度に行った遊具安全点検の結果、安全基準を満たすための補修が困難となったため、令和4年9月22日に撤去いたしました。その後、公園利用者を対象としたアンケート調査の結果、コンクリート製のゾウさん滑り台をリニューアルすることとなりました。地域のランドマークとして永く愛されていた遊具が復活します。公園のリニューアルオープンは令和6年3月末を予定しています。



ゾウさん滑り台イメージ図

中央高架下公園(御殿山一丁目)の ユニバーサルエリアがオープン

10月17日に市内初となるユニバーサル遊具を設置したユニバーサルエリアがオープンしました。このエリアは、障害のある子もない子も誰でも一緒に楽しめる「みんなのあそびば」として整備しています。多くの子どもたちがこの遊び場を共有することで、多様性への理解を深め人と人との繋がりが生まれる場所となることを目指しています。



ユニバーサルエリアイメージ図

「乳幼児・幼児対象エリア」「幼児・児童対象エリア」「大人・高齢者対象エリア」の3エリアは4月に既にオープンしており、今回のユニバーサルエリアで中央高架下公園の整備が完了しました。

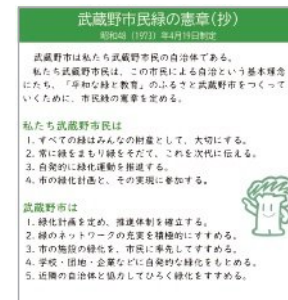
緑のまち推進課：緑化係 ☎0422-60-1863

緑の憲章の制定から50年が経ちました

今から50年前、当時全国でも唯一緑をテーマとする「武蔵野市民緑の憲章」を制定。市民と市の役割を明確化し、「緑は市民の共有財産」を理念に掲げました。現在もこの精神は受け継がれており、緑は本市の良好な住環境の形成にはならないものとなっています。



全文はこちら



「みちまちみどり」 配付のご紹介

「みちまちみどり」は、武蔵野市役所2階緑のまち推進課、図書館、公共施設のほか、協力店舗等でもお受け取りいただくことができます。発行後、一定期間が過ぎましたら、その後は緑のまち推進課のみでの配布となります。



編集 / 鈴木圭子 明石和美
小出行観 牧野桂子
イラスト / 浜崎杏子
マップ / 牧野桂子
デザイン / ますだすみれ
編集顧問 / 中村滋



武蔵野市公式HP
「みちまちみどり」

お問合せ先

武蔵野市環境部緑のまち推進課
〒180-8777 武蔵野市緑町 2-2-28
☎0422-60-1863
e-mail SEC-MIDORI@city.musashino.lg.jp